1	事業者の氏名	쏲
1	サ 木 ロットレーロ	7

事業者の氏名	大林新星和不動産株式会社 代表取締役社長 蛭間 基夫
及び代表者の氏名)	代表取締役社長 蛭間 基夫
事業者番号	

2 報告する事業所等の全体の状況(2021年度の状況)

条例第8条の23第1項 報 告 事 業 所 数		集所 原油換算エネルギー 使 用 量 の 合 計		kl
条例第8条の23第2項 報 告 事 業 所 数	1 事業	芝所 原油換算エネルギー 使 用 量 の 合 計	2	kl

3 報告する全事業所における合計二酸化炭素排出量の状況

合計二酸化炭素排出量	10,498	t
------------	--------	---

4 評価の対象とする事業所等の範囲

評価対象事業所等	□ 義務提出事業所		全事業所
----------	-----------	--	------

5 評価対象事業所等における直近5か年度の状況

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
合計二酸化炭素排出量						t
合計延床面積						m²
合 計 原 単 位						kg-CO ₂ /m²

平均合計二酸化炭素排 出 量 削 減 率	%
平均合計原単位改善率	%

6 再生可能エネルギーの利用事業所数及び割合

0 11 77 1117 1	٠.	12 1 1/ 10 1. VICIVI 2000 D 1	<u> </u>
再生可能エネルギ 利 用 事 業 所	一数		事業所
再生可能エネルギ 利 用 事 業 所	率		%

7 評価結果

地球温暖化対策の取組に係る評価		ランク
-----------------	--	-----

	素排出量削清	 减 率		%	
計 原 単	位改善			%	
 生可能エネル	ギー導入事業	 所率		%	
	の	他 特記事項	こ内容を記述	載	
0 地球温暖化	対策のレベル	,			
点対策のレ	ベベル 1				
1 事業者とし	ての取組				
	また、再利用いきます。		/)移行も順	次看手する	
	山林亚日	重点対策		山林亚口	その他対策
	対策番号 A101 均	対策名 地球温暖化対策の方針等	なの乳ウ	対策番号 A107	対策名
AR AR II. II.I -	A101	也球価吸化対象の力する	野の政 止	A107	排出状況の整理・分析・提供 推進担当者の知識向上・内部還元
組織体制の 整備の状況				A113	1年年1年3月40分和戦国工-17日1年7
111/11/11/11/11					
2 特記事項					
取組方針	えております 所有者として を適宜行い また、再利月	ト。 C対処可能な高効率 、環境負荷低減に取	設備へのバ り組みます。	ジリューアッ 。	環境配慮は欠かせな プ、共用部の運用方 るなど、CO2削減に向

1	事業所	等の	概要
1	チャルハ	マナマン	113/11/32

_	3 /14//																				
事	業所	等の	名 称	福升	ビノ	レ															
事	業	所 番	子 号						_												
				₹	1	6	2	-	0	8	2	4	区	市	町	村4	3 新	宿区			
事	業所	等の所	在地	町名以	占 番	地下	揚場	計1-	-20												
事	業所等	の延身	で面積		1,	,533	.00	m^2		業 所 ネ ル								1年度	度分		1年未満
所	有	形	態		自己	.所有	j] 他	1者前	f有										
報	告	範	囲		建物	の自	全部] 建	物の)— [₽]	部(ラ	テナ	ント	·)			建物の	一部	(その)他)
共口	生統田	の主た	ス田冷		事務	所					商業	き施!	投(4	物則	反)		□ i	商業施	設(負	次食)	
ŦIX	口軋四	ツエル	の山体		工場	î					複合	产施	設					その他	ı		
		準 産 業 細 分 類			9	1	1	連	鍾俏	上事業	業区 :	分		Ē	直営	店		加盟	店		非該当
再の	生可能	ミエネル 用 り			再生 発電			ルギ :置	_		再生気の			ネル	ギー	電		証書の利,		環境位	価値
前か	年度の	の報告	内容更 点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	1)	54	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2	105	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3	0	t
	総計(④=②+③)	4	105	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当た りの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	68.4	kg-CO ₂ /m ²

5	3 一酸化灰条排出里寺の内訳						熱量	二酸化	炭素排出量
	燃料等の種別		推計 の 使用	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			文元		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(i)=(8)×(9)×44/12
141	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
765	だ その他()				0.0				
	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	171,835.0	9.97	1,713.2	0.4890	84.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	43,965.0	9.28	408.0	0.4890	21.5
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規貝	第5条の17第3項	(の場合のみなし)	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					^(h) 2,121.2		105.5
その	水道及び工業	用水道		m^3	920.0			0.2660	0.2
他	公共下水道			m^3	920.0			0.4000	0.4
	-	合 計							0.6

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 :	地球温暖化対策		重点対	策			その他対策	
		対策番号		対策名	対策	番号		策名
		A401	テナントにエネ	ルギー使用量提	供 A4	02	使用量の推計に必	と要な情報の提
組糸	織体制の整備							
		B101	自ら入手可能が	な情報に基づく把	!握 B1	03	時間的に詳細に批	 巴握
エン使り	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用	用量の前年度比較	蛟 B1	04	設備ごとに詳細に	把握
		C801	共用部照明の	フロアごとの管理	C8	02	階段照明の管理書	
					C8	06	その他設備の不侵	世用時の停止
	運用対策							
省	建 川 刈 水							
エネ								
ルギー		D101	ランプ等の定期	期的な清掃・交換	D1	.05	換気フィルターの	清掃•点検
対 策	設備保守対策		 		D1	08	その他設備の定期	別的な保守・点材
		E101	高効率照明ラン	ンプの採用(屋内)			
	設備導入対策	E103		具の採用(屋内)				
実績	責年度の目標達成	の状況	□ 目標達原	式した。	•			
	提出年度の地球							
目	標の有無	口 有	無無]				
		ベンチマー	-ク区分	<u> </u>	ランク	CO_2	創減率(前年度比)	
目標値等(選択)		CO ₂ 排出量	と(延床面積当たり)	k	$g-CO_2/m^2$	CO_2	排出量(総量)	
目標		その他		特記事項に内				

1	事業所)概要
1	チャル	7	~1141\\ 75

	ナ /ヘ//	, ,	1,702	•																			
事	業所	等	の名	称	麹田	丁ビ,	ル																
事	業	所	番	号						_													
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		/		Ŧ	1	0	2	_	0	0	7	4	区	市	町	村彡	名千	代田	<u>×</u>			
事	業所等	等の	所有	E 地	町。	名番	地下	九段	南3-	-3-6								-					
事	業所等	≨の3	正床面	面積		6	,961	.00	m^2		業								1年	度分		□ 1年	未満
所	有		形	態		自己	引所不	有] 他	1者月	斤有											
報	告		範	囲		建物	カの全	全部] 建	物の)— <u>‡</u>	郭(ラ	テナ	ント	.)			建物	の一音	郛(2	その他))
起	告範囲	л ì :	たスト	日之		事務	新					商業	き施!	没(4	勿則	反)			商業	施設(飲.	食)	
+IX	口靶四	マノエ	1001	11 (2)		工場	显					複合	产施	設					その位	他			
に	本 標 : おける	細り	分類 都	肾号		9	1	1	連	鍾俏	匕事	業区:	分		直	[営	店		〕加!	盟店		■ 非詞	亥当
再の	生可能	ピエン 用	ネル ^は 状	ギー 況			可能 設備			_		再生気の	可能 受入		ネル	ギー	-電			書による 利用	る環	境価値	
前 か	年度の			容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エ	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	143	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	277	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 1	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾ 278	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 39.7	$kg-CO_2/m^2$

<u> </u>	3 一酸化灰系排口重等の内試								
	燃料等の種別		推計 の 使用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	排出 係数	炭素排出量 排出量 ^{※1} (t)
	T				6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(II)=(8) × (9) × 44/12
.[45].	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
765	べ その他()				0.0				
	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	- 間不明の場合を含む。)		kWh	568,135.0	9.76	5,545.0	0.4890	277.8
規貝	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 5,545.0		⁽¹⁵⁾ 277.8
その	水道及び工業	用水道		m^3	2,086.0			0.2660	0.6
他	公共下水道			m^3	2,086.0	/		0.4000	0.8
	_	合 計	•						1.4

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖	化対策の実施状	況

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組糸	職体制の整備				
) total	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運用対策				
省					
エネ					
ルギ					
1		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
対策	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
/K				D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E130	全熱交換器の導入

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無	□有■無							
	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%				
目標値等(選択)	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)	t				
	その他	特記事項に内容を記載						

		(日本産業担枚 / 別/)

1	事業所	等(つ概	要
_	T /\(\mathbb{L}\)/	-T- v	~ I#YL	\sim

	サオル	1 .1	- 10/4	\sim																			
事	業所	等	の :	名 称	飯日	日橋	ビル	,															
事	業	所	番	: 号	•					-													
重	業所	垒σ	前	左 #	₸	1	6	2	_	0	8	2	4	区	市	町	村々	名 新	宿区				
7	未 ///	₹ ,	<i>> 1</i>)	11. 40	以以	名	地下	揚場		番-													
事	業所等	等の)	延床	面積	iden.	8	,650	.00	m^2	事	業	う等レキ	の : -	実 維 使	漬 	年月	度の期間) 引	1年	度分] 1年	未満
所	有		形	態	=	自己	1所7	有		□他	1者月	斤有											
報	告		範	囲		建物	勿の全	全部		〕建	*物の)— [₽]	部(ラ	ナ	ント	、)			建物	の一章	『(そ	の他))
北口	生然		- +- 7	· 田 ½		事務	鲚					商業	き施言	没(4	勿則	灰)			商業	施設(飲食	£)	
	告範囲				Ш	工場	显					複合	施	戊					その作	也			
に	本 標 おける	細	分類	番号	- 0	9	1	1	連	鍾俏	上事	業区?	分		直	直営.	店		〕加	盟店		■非調	亥当
再の	生可能	_{臣エ} 用	ネル 状				可能 設備			_		再生気の	可能 受入		ネル	/ギー	一電			書による 利用	る環点	竟価値	
前か	年度らの			内容																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エ	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	① 238	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	2 460	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 2	t
	総計(④=②+③)	462	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 53.1	kg-CO ₂ /m ²

	<u>— [X 11/// // // </u>	山里寺の門	推計				熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	使用	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
	1				6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(1)=(8) × (9) × 44/12
464.	都市ガス			Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
200	その他()				0.0				
	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	763,718.0	9.97	7,614.3	0.4890	373.5
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	177,206.0	9.28	1,644.5	0.4890	86.7
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規貝	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					9,258.7		460.1
その	水道及び工業	用水道		m^3	3,105.0			0.2660	0.8
の他	公共下水道			m^3	3,105.0			0.4000	1.2
		合 計		•					2.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策の実施状況
-	

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組糸	哉体制の整備				
	e i li tre o	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運用対策				
省工					
エネル					
ギー		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
対	-11. /4b /17 -4- 1 1 /eb	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
策	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
	3,000				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無	□有■無無			_
	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載		

6	特記事項					

(日本産業規格A列4番	≨)

1	事業所	等(つ概	要
_	T /\(\mathbb{L}\)/	-T- v	~ I#YL	\sim

事	業度	听 等	・ の :	名 称	オー	ークを	赤坂	ビル	/														
事	業	所	番	号						-													
					T	1	0	7	1	0	0	5	2	区	市町	「村	名	港区					
事	業所	等	の所	在 地	町。	名番	予地下	赤坂	€7−1-														
事	業所	等の	延床	面積		9	,806	5.00	m^2	事	業	予等レキ	の : _	実 á 使	責 年 用	. 度期	の間		1年度	ま 分] 1年	手未満
所	1	有	形	態		自己]所	有] 他	1者月	听有					_						
報	. <u> </u>	Ė,	範	囲		建物	カの 🖆	全部] 建	物の)— <u>‡</u>	郭(ラ	ーナン	/ト)			〕建	物の	一部	3(そ	の他	(,)
共口	告範	田の	ナたて	田冷		事務	所					商業	き施!	没(物	勿販))		〕商	業施	設(角	飲食	()	
羊収	ロ戦は	ガワノ	土たる)用坯		工場	計					複合	}施	没] そ	の他				
	本 標 おけ				6	9	1	1	連	鍾俏	上事訓	業区	分		直包	営店			加盟	店		▮非	該当
再の	生可利	能エ用						エネ すの設		_			三可能) 受入		ベルキ	三官	Ē		証書(の利)		環境	竟価値	直
前 か	年度ら		報 告 変 更																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	287	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	^② 556	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 2	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾ 558	t
二酸化炭素 排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	56.6	$kg-CO_2/m^2$

	<u> </u>	口〒 (1 42) 10					劫 目.	二酸化	炭素排出量
	燃料等の	種別	推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	排出	排出量**1
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	係数 ^⑨	(t) (0=8×9×44/12
ZI+3-I.	都市ガス			Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
200	その他()				0.0				
	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	867,127.0	9.97	8,645.3	0.4890	424.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	270,229.0	9.28	2,507.7	0.4890	132.1
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規貝	第5条の17第3項	〔の場合のみなしん	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽¹⁴⁾ 11,153.0		¹⁵ 556.2
その	水道及び工業	用水道		m^3	3,660.0			0.2660	1.0
他	公共下水道			m^3	3,660.0			0.4000	1.5
	-	合 計							2.4

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策の実施状況
-	71.75 VIIII 10.75 II 1 VII VK V 7 3 VIII 10.1 II 11.1

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組糸	戦体制の整備				
	h i li bete o	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の 月状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運用対策				
省					
エネ					
ルギ					
1		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
対策	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
Ж	以 佣 体 寸 刈 來			D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
	以用守八刈火				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無□	□ 有 ■ 無			_
ベ	シチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択) CC	O ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)	t
そ	の他	特記事項に内容を記載		

О	村記事垻			

1	事業所等	の概要
	ナホルコ	F V / 111/16 54

事	業所	等	の名	称	才一	ークリ	東池	袋ビ	゛ル															
事	業	所	番	号						-														
				•	\vdash	1	7	0	1	0	0	1	3	区	市	町	村:	名豊	島	区				
事	業所	等 σ	所 在	:地	町。	名 番	手 地 下	東池	袋1-	-11-1	l							•						
事	業所等	争の	延床面	面積		2	,899	.00	m^2		業							か 間		1年月	度分] 1	年未満
所	有		形	態		自己	引所不	有] 他	1者月	斤有												
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)— <u>‡</u>	郭(ラ	テナ	ント	.)			建	物の)一音	ß (そ	こ の作	也)
去口	生	囲の主たる用途				事務	所					商美	き施!	没(4	勿則	反)			商	業施	設(飲食	ŧ)	
	, – ,					工場	<u>=</u>					複台	产施言	設					そ	の他	ı			
	本 標 おける				6	9	1	1	連	鎖化	上事美	業区	分		直	宜営	店] ;	加盟	店		■ ∌	丰該当
再の	生可能	ピエ 用	ネルキ 状	デー 況				エネ すの設		_			:可能 :受入		ネル	ギー	一電	[証書の利	による 用	5環:	境価	値
前か	年度らの			容点																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	140	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	272	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3	t
	総計(④=②+③)	^④ 275	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	§ 93.8	$kg-CO_2/m^2$

	<u>—[X][[]////]</u>	山里寺の門	推計				熱量	二酸化	炭素排出量
	燃料等の	種別	が使用	単位	使用量	係数	然重 (GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			D C / 14		6	7	8=(6/1000)×7	9	$0=8\times 9\times 44/12$
141	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
3111	その他()				0.0				
	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	- 間不明の場合を含む。)		kWh	558,177.0	9.76	5,447.8	0.4890	272.9
規貝	川第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽¹⁾ 5,447.8		¹⁵ 272.9
その	水道及び工業	用水道		m^3	4,557.0			0.2660	1.2
他	公共下水道			m^3	4,557.0			0.4000	1.8
	-	合 計							3.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 :	地球温暖化対策		重点対	策			その他対策	
		対策番号		対策名	対策	番号		策名
		A401	テナントにエネ	ルギー使用量提	供 A4	02	使用量の推計に必	と要な情報の提
組糸	織体制の整備							
		B101	自ら入手可能が	な情報に基づく把	!握 B1	03	時間的に詳細に批	 巴握
エン使り	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用	用量の前年度比較	蛟 B1	04	設備ごとに詳細に	把握
		C801	共用部照明の	フロアごとの管理	C8	02	階段照明の管理書	
					C8	06	その他設備の不侵	世用時の停止
	運用対策							
省	建 川 刈 水							
エネ								
ルギー		D101	ランプ等の定期	期的な清掃・交換	D1	.05	換気フィルターの	清掃•点検
対 策	設備保守対策		 		D1	08	その他設備の定期	別的な保守・点材
		E101	高効率照明ラン	ンプの採用(屋内)			
	設備導入対策	E103		具の採用(屋内)				
実績	責年度の目標達成	の状況	□ 目標達原	式した。	•			
	提出年度の地球							
目	標の有無	口 有	無無]				
		ベンチマー	-ク区分	<u> </u>	ランク	CO_2	創減率(前年度比)	
	票値等(選択)	CO ₂ 排出量	と(延床面積当たり)	k	$g-CO_2/m^2$	CO_2	排出量(総量)	
目標		その他		特記事項に内				

1	事業所)概要
1	チャル	7	~1141\\ 75

	丁 / ヘ/ノ		.,	- •																			
事	業所	等	O 2	名 称	oak	神田	鍛冶	台町	•														
事	業	所	番	号						_													
-	ᄣ	keke on	. r	-	₹	1	0	1	_	0	0	4	5	区	市	町木	寸 名	千什	区田力				
争	業所	等 (7))所	仕 地	町:以	名番	地下	神田	鍛冶	計町3-	-4												
事	業所等	声の変	延床	面積		8	,168	.00	m^2			「等 レキ							1年月	度分] 1年	未満
所	有		形	態		自己	1所7	钉		コ 他	1者月	斤有											
報	告		範	囲		建物	カの全	全部] 建	物の)—₽	郭(ラ	ナ	ント)		□ ¾	書物の)一部	3(そ	の他)	
共口	告範囲	σ	- +- Z	田冷		事務	鲚					商業	き施言	殳(华	勿則	反)			 育業施	6設(創	飲食	:)	
羊区	古軋団	ひ土	1/2/3	用坯		工場	<u>=</u>					複合	施	没				□ <i>ĕ</i>	その他	L			
に	本 標 おける	細り	分類	番号	. 0	9	1	1	連	運鎖化	上事	業区:	分		直	「営」	吉		加盟	店		■非談	送当
再の	生可能	とエノ用	ネル 状				可能 設備			_			可能 受入		ネル	ギー	·電		証書 の利		環境	色価値	
前か	年度の																						

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	245	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	^② 476	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 2	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾ 478	t
二酸化炭素 排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当た りの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 58.2	$kg-CO_2/m^2$

	燃料等の	種別	推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	排出	炭素排出量 排出量 ^{*1}
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	係数 ^⑨	(t) (0=8×9×44/12
140	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
100	その他()			0.0					
_	一般送配電事業者の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	974,616.0	9.76	9,512.3	0.4890	476.6
規則	川第5条の17第3項	[の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					9,512.3		476.6
その	水道及び工業	用水道		m^3	3,615.0			0.2660	1.0
他	. N II - I I V Y			m^3	3,615.0			0.4000	1.4
		合 計	·						2.4

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策		重点为	対策			その他対策	
		対策番号		対策名		対策番号	対策名	
		A401	テナントにエネ	バルギー使用量技	是供	A402	使用量の推計に必要な情報の)提信
4日 á	織体制の整備							
\u00e4	w 14 m v 12 m							
エン	ネルギー等の	B101		な情報に基づく		B103	時間的に詳細に把握	
	用状況の把握		エネルキー使	用量の前年度比	・較	B104	設備ごとに詳細に把握	
		C801	共用部昭明の	フロアごとの管理	E.	C802	階段照明の管理手法の検討・	実施
		0001	>/\11	>	L	C814	屋内駐車場換気の不要時間の	
						C806	その他設備の不使用時の停」	
							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	運用対策							
W								
省工								
ネ								
ルギ								
		D101	ランプ等の定類	朝的な清掃・交換	4.	D105	換気フィルターの清掃・点検	
対策	 設備保守対策	と				D108	その他設備の定期的な保守・	点検
<i>></i> C								
		E101		ンプの採用(屋内		E111	ポンプ・ファンのインバータ制行	卸
	設備導入対策	E103	高 郊 率照明器	:具の採用(屋内)			
実績	責年度の目標達成	の状況	□目標達	成した。				
		\\P==== # 1	1 to 1 to					
5 目	提出年度の地球 標の有無		●無	1				
Ħ	保 り 作 無	□ 有 べンチマー			ランク	CO	2削減率(前年度比)	0.
日枯	五体(海扣)				kg-CO		2排出量(総量)	9/
H / =	標値等(選択) CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		(延床面積当だり)	特記事項に			21年山里(総里)	t
н и		その他						

1	事業所)概要
1	チャル	7	~1141\\ 75

	サオル	1 .1 . 1.	<i></i>																				
事	業所	等の	名:	称(oak	me	guro	١															
事	業	所	番	号						-													
+	ᄴ	** o =	r +	l ile	₹	1	4	1	_	0	0	2	1	区	市	町	村:	名品	川区				
争	業所等	等の月	斤 仕:		町 <i>4</i> 以	名番	地下	上大	:崎2-	-13-3	30												
事	業所等	の延り	床面	積		23	,100	.00	m^2		業								1年	F度分] 1年	未満
所	有	形		態		自己]所	有] 他	1者月	斤有											
報	告	範		囲		建物	勿の全	全部] 建	物の)— [₽]	部()	テナ	ン	(~)			建物	の一普	部(そ	の他)	
去口	告範囲	の主た	る田。	泛		事務	务所					商業	É施	設(物	昄)			商業	施設(飲食	()	
十以	口型四	ツエル	. 11/ ل	W.		工場	景					複合	施	設					その	他			
に	本 標 ³ おける	細分	類番	号	6	9	1	1	連	鍾俏	匕事美	業区:	分] [直営	·店		〕加	盟店		■非認	送当
再の	生可能			ー 況			三可能 記設備			_		再生気の			ネバ	レギー	一電			書による 利用	る環境	竟価値	
前 か	年度の			容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	© 644	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 1,250	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 4	t
	総計(④=②+③)	(4) 1,254	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当た りの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 54.1	$kg-CO_2/m^2$

	<u>— [X 11/// // // </u>	山里寺の門	推計				熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	使用	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
	ton I . vo			2	6	7	8=(6/1000)×7	9	(ii)=(8) × (9) × 44/12
燃	都市ガス		Ш	Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
3117	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	2,557,602.0	9.76	24,962.2	0.4890	1,250.7
規貝	川第5条の17第3項	[の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
	合 計						⁽⁴⁾ 24,962.2		1,250.7
その	そ 水道及び工業用水道			m^3	7,466.4			0.2660	2.0
他	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			m^3	7,466.4			0.4000	3.0
							5.0		

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策	の実施状況
		_

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組組	職体制の整備				
	h i li kutu m	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運用対策				
省					
エネ					
ルギ					
		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
対策	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E130	全熱交換器の導入

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無	□有■無									
	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%						
目標値等(選択)	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)	t						
	その他	特記事項に内容を記載								

1	事業所)概要
1	チャル	7	~1141\\ 75

	· //·		.,,																			
事	業所	等	の名	3 称	オー	ーク氵	也袋	ビル	/													
事	業	所	番	号						_												
	711/4 = PC	kaka		- Lil	Ŧ	1	7	0	_	0	0	1	3	区	市町	· 村	名豊	島区				
事	業所	等 0	外不	王 地	町以	名番	予地下	東池	l袋1-	-21-1	1											
事	業所等	等の	延床	面積		18	,149	.00	m^2							度期		■ 1年	度分	[□ 1年	未満
所	有		形	態		自己	い所を	有] 他	1者月	听有										
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物0)— <u>t</u>	郭(ラ	ナ	/ ├)			建物	の一点	部(そ	一の他)
報	告範囲	の主	こたる。	用途		事務									勿販)				施設(飲1)	
						工場	त्रें					(後)	产施制	文				その	也			
	本 標 おける				6	9	1	1	連	鎖化	上事	業区	分		直包	當店] 加!	盟店	ı	■非	該当
再の	生可育	能エ 用	ネル: 状	ギー 況				ミエネ すの設		_			可能 受入		ベルギ	一電	. [書によ. 刊用	る環	境価値	Î
前か	年度らる	の 執 の 多																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エジ	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	638	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2,200	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 9	t
	総計(④=②+③)	④ 1,209	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当た りの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 66.1	kg-CO ₂ /m ²

	<u> </u>	·四里子(///10	推計				劫具	二酸化炭素排出量			
	燃料等の	種別	推訂の使用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)		
			区川		6	7	8=(6/1000)×7	9	(0)=(8)×(9)×44/12		
747	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0		
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0		
及	その他(冷水)			MJ	2,600,200.0	1.36	3,536.3	0.0600	156.0		
び熱	その他(産業用	月以外の蒸気)		MJ	1,508,492.0	1.36	2,051.5	0.0600	90.5		
76%	その他()				0.0						
	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	1,553,938.0	9.97	15,492.8	0.4890	759.9		
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	396,923.0	9.28	3,683.4	0.4890	194.1		
	その他の買電(昼夜	- 間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0		
規貝	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0		
		合 計					⁽¹⁴⁾ 24,764.0		1,200.5		
その	水道及び工業	用水道		m^3	14,881.0			0.2660	4.0		
他	公共下水道			m^3	14,881.0			0.4000	6.0		
		合 計							9.9		

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策の実施状況

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組糸	職体制の整備				
		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
エン	ネルギー等の				
	用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運用対策				
省					
エネ					
ルギ					
]		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
対策	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
來	改 佣 休 寸 刈 來			D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
	Att. 345 1	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E129	全熱交換器の導入
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無	□有■無無				_					
	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%					
目標値等(選択)	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)		t					
	その他	特記事項に内容を記載								

О	0 村記事場	

1	事業所等	5の概要
1	チャルハマ	キャンルバス

	4 / 1 4//	1 11 45 150																			
事	業所	等の	名 称	oak	ome	otes	ando	O													
事	業	所 番	号						-												
	_			₹	1	0	7	-	0	0	6	1	区	市	可	村	名港	区			
事	業所	等の所	在地	町夕以	名番	地下	北青	†山3-	-6-1												
事	業所等	の延床	面積		13	,927	.00	m^2		業								■ 1年	度分		1年未満
所	有	形	態		自己	1所7	有] 他	1者月	斤有										
報	告	範	囲		建物	カの全	全部] 建	物の)— [‡]	部(テナ	ン	ト)			建物	の一音	『(その	の他)
去口	生 筘 田	の主たる	ス田之		事務	所					商業	纟施	設(物	販)			商業	施設(飲食))
+IX	口甲巴四	の土たる	تک ۱۱۱ تک		工場	計					複合	施	設					その位	他		
に	おける	準 産 業 細 分 類	i番号		9	1	1	連	鍾俏	上事業	業区:	分		j	直営	店		〕加!	盟店		非該当
再の	生 可 能 利	ミエネル 用 状					エネ すの設		_		再生 気の			ネノ	レギ・	一電			書による 利用	5環境	価値
前か	年度の	の報告の変り	内 容 更 点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エ	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	1)	549	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2	1,057	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3	3	t
	総計(④=②+③)	4	1,060	t
二酸化炭素 排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当た りの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	(5)	75.8	kg-CO ₂ /m ²

5	<u>—[X][[]////]</u>	山里寺の門	推計				熱量	二酸化	炭素排出量
	燃料等の	種別	使用	単位	使用量	係数	(GJ)	排出係数	排出量 ^{※1} (t)
	±n → . 13 →			3	6	⑦ 45.00	®=(⑥/1000)×⑦	9	(i)=(8)×(9)×44/12
燃	都市ガス		Ш	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
200	その他()				0.0				
	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	1,769,971.0	9.97	17,646.6	0.4890	865.5
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	392,793.0	9.28	3,645.1	0.4890	192.1
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規貝	川第5条の17第3項	頁の場合のみなし(直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
	合 計						⁽¹⁴⁾ 21,291.7		1,057.6
その	水道及び工業	用水道		m^3	4,656.3			0.2660	1.2
他	公共下水道			m^3	4,656.3			0.4000	1.9
		合 計							3.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策	の実施状況
		_

			重点対策		その他対策				
		対策番号	対策名	対策番号	対策名				
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供				
組組	職体制の整備								
	h i li kutu m	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握				
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握				
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施				
	運用対策			C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止				
				C806	その他設備の不使用時の停止				
省									
エネ									
ルギ									
		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検				
対策	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点検				
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御				
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E130	全熱交換器の導入				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無	□有■無				
	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%	
目標値等(選択)	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)	t	
	その他	特記事項に内容を記載			

1	事業所)概要
1	チャル	7	~1141\\ 75

	4 / 1 4//	1 11 12 19																			
事	業所	等の	名 称	新原	虎通	りC(ORE														
事	業	所 都	番 号	•					_												
	_			₹	1	0	5	-	0	0	0	4	区	市	町	村名	3 港[<u>X</u>			
事	業所等	等の所	千在 地	町以	名番	多地下	新橋	§4-1-	-1												
事	業所等	の延り	末面積	ĺ	7	, 845	5.30	m^2		業 所 ネ ル								1年度分	子	□ 1	年未満
所	有	形	態		自己]所	有] 他	1者月	斤有										
報	告	範	并		建物	勿の全	全部] 建	物の)— [₽]	部(き	テナ	ント	.)		I 3	建物の一	-部	(その作	<u>扣</u>)
书口	告範囲	の主た	ス田冷		事務	务所					商業	羊施	設(4	物則	反)		□ Ī	商業施設) ()	(食)	
				Ш	工場	易					複合	}施	設					その他			
に	本 標 ³ おける	細分类	頁番号	. 0	9	1	1	連	運鎖 化	匕事美	業区:	分		直	直営	店		加盟店	ī	■ ៛	丰該当
再の	生可能		レギー 犬 況			三可能 記設備			_		再生 気の			ネル	ギー	-電		証書に の利用	よる!	環境価	値
前か	年度の		f 内 容 更 点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エ	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	^① 291	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	^② 566	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 2	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾ 568	t
二酸化炭素 排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 72.1	$kg-CO_2/m^2$

	<u>—————————————————————————————————————</u>	山里寺の門	推計				熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	使用	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
					6	7	®=(6)/1000) ×⑦	9	(0)=(8) × (9) × 44/12
141	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
3117	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	- 間不明の場合を含む。)		kWh	1,159,467.8	9.76	11,316.4	0.4890	567.0
規貝	川第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
	合 計						⁽¹⁾ 11,316.4		567.0
その	水道及び工業	用水道		m^3	3,137.9			0.2660	0.8
他	公共下水道			m^3	3,137.9			0.4000	1.3
	-	合 計							2.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策	の実施状況
		_

			重点対策		その他対策				
		対策番号	対策名	対策番号	対策名				
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供				
組組	職体制の整備								
	h i li kutu m	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握				
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握				
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施				
	運用対策			C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止				
				C806	その他設備の不使用時の停止				
省									
エネ									
ルギ									
		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検				
対策	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点検				
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御				
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E130	全熱交換器の導入				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無	□有■無				
	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%	
目標値等(選択)	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)	t	
	その他	特記事項に内容を記載			

1	事業所等	をの概要
	チャルハト	+ > / 11111 7 2

	ナ ハヘル		1,702																			
事	業所	等	の名	称	才一	ークス	入船	ビル	/													
事	業	所	番	号						-												
	VII	***	<i>,</i>		Ŧ	1	0	4	_	0	0	4	2	区	市	町木	寸 名	中与	中区			
事	業所等	等の	所 在	地	町。以	名番	地下	入船	三丁	- 目6₹	番14-	号										
事	業所等	手の変	正床面	ī積		4	,570	.00	m^2		業								1年度	を分		1年未満
所	有	:	形	態		自己	3所7	有] 他	1者月	斤有										
報	告		範	囲		建物	勿の全	全部] 建	き物の)— [₽]	邪(ラ	テナ	ント)] 列	建物の	一部	(その	他)
起	告範囲	ηì	たる日	1.		事務	务所					商業	(施	没 (4	勿郥	<u>(</u>			5業施	設(館	次食)	
+IX	口型四	ツエ	160)	11 1		工場	易					複合	施	没] 4	その他			
に	本 標 ³ おける	細く	分類種	子号		9	1	1	連	鍾俏	比事業	業区?	分		直	【営品	吉		加盟	店		非該当
再の	生可能	ピエス 用	ネルキ 状	デー 況			三可能 記設備			<u> </u>		再生気の			ネル	ギー	電		証書の利力		環境信	西値
前か	年度の			容点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エ	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	137	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	266	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	^④ 266	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 58.2	$kg-CO_2/m^2$

	<u>— [X 11/// // // </u>	山里寺の門	推計				熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	使用	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
	T			0	6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(10)=(8) × (9) × 44/12
464.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
300	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	417,403.0	9.97	4,161.5	0.4890	204.1
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	127,173.0	9.28	1,180.2	0.4890	62.2
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規貝	川第5条の17第3項	[の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
合 計							⁽¹⁴⁾ 5,341.7		266.3
その	水道及び工業		m^3	1,031.0			0.2660	0.3	
他	公共下水道			m^3	1,031.0			0.4000	0.4
		合 計							0.7

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策	の実施状況
		_

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組組	職体制の整備				
	h i li kutu m	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運用対策				
省					
エネ					
ルギ					
		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
対策	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E130	全熱交換器の導入

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無	□有■無				
	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%	
目標値等(選択)	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)	t	
	その他	特記事項に内容を記載			

1	事業所等	5の概要
1	チャルハマ	キャンルバス

	4 /14//																							
事	業所	等	の名	称	アル	シカー	个 一,	スト																
事	業	所	番	号						_														
					₹	1	3	0	-	0	0	1	3	区	市	町	村。	名量	長田	区				
事	業所	等 σ.	所有	E 地	町╛以	名番	F 地 下	錦糸	3-	40														
事	業所等	等の 3	延床面	面積			43	3.21	m^2		業 所 ネ ル							り 間		1年度	ま分] 1年	F未満
所	有		形	態		自己	引が	有] 他	1者前	ff有												
報	告		範	囲		建物	カの <u>1</u>	全部		〕建	物の)— [₽]	部(ラ	ナ	ント	.)			建	物の	一部	ડ(સ	の他	7)
土口	比	\sim	ーナフト	田公		事務	所					商業	き施さ	没(4	勿則	反)			商	業施	設(1	飲食	£)	
羊权	告範囲	ひ土	こにつり	力述		工場	計					複合	产施	没					そ	の他	ı			
に	本 標 おける	細	分類看	番号	6	9	1	1	連	鎖化	匕事美	美区 :	分		直	[営	店	[加盟	店		■非	該当
再の	生可育 利	ピエ 用	ネル ^は 状	ギー 況				ミエネ 情の設		_		再生 気の	:可能 :受入		ネル	ギー	-電			証書(の利)		環境	竟価値	直
前か	年度らの			n 容 点																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	① 2	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 4	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	t
	総計(④=②+③)	4	t
二酸化炭素 排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 92.5	$kg-CO_2/m^2$

<u>3</u>		田重寺の内訓	\		,	ī	1		
	燃料等の	種別	推計 の 使用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)		炭素排出量 排出量 ^{※1} (t)
			2 47.11		6	7	8=(6/1000)×7	9	$0=8\times 9\times 44/12$
140	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
3117	その他()				0.0				
	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	10,199.0	9.76	99.5	0.4890	5.0
規貝	第5条の17第3項	〔の場合のみなしん	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					99.5		5.0
その	水道及び工業	用水道		m^3	0.0			0.2660	0.0
他	公共下水道			m^3	0.0			0.4000	0.0
	-	合 計	·						0.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

		受の実施場 しんしん かいしん しゅうしん しゅうしん しょうしん しょうしん しょうしん しゅうしん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん し	重点效	】 対策			その他対策	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		対策番号		対策名	対策	番号		
		A401	テナントにエネ	ルギー使用量提供	⊭ A4	02	使用量の推計に	必要な情報の提供
Σ ΕΙ Σ	織体制の整備							
形土. 月								
		D101	白色工工可能	な情報に基づく把持	₽ D1	02	時間的に詳細に打	m
I.	ネルギー等の	B101 B105		用量の前年度比較		03	・	C1/至
使丿	用状況の把握	D100		11重97刊千及比较				
		C801	共用部照明の	フロアごとの管理				
	運用対策							
省								
工								
ネル								
ギー		D101	ランプ等の定算	期的な清掃・交換	D1	05	換気フィルターの	
対	-H. Ma / H. L. L. Marke		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	D1		その他設備の定期	
策	設備保守対策							
		E101		ンプの採用(屋内)				
	設備導入対策	E103	高効率照明器	具の採用(屋内)				
		<u> </u>	<u></u>					
実約	責年度の目標達成	の状況	□目標達成	成した。				
5	提出年度の地球	は温暖化え	対策の目標					
目	標の有無		無					
		ベンチマー	-ク区分		ンク	_	削減率(前年度比)	%
	票値等(選択)	CO ₂ 排出量	(延床面積当たり)	kg	$g-CO_2/m^2$	CO_2	排出量(総量)	t
目標		その他		特記事項に内容				

1	事業所等	5の概要
1	チャルハマ	キャンルバス

_	丁 / ヘ//	1 .4	. 1.763																				
事	業所	等	の!	名 称	オー	ークネ	申田	小川	町														
事	業	所	番	号						_													
	JII4 → -	hehe	-r	<u> </u>	Ŧ	1	0	1	_	0	0	5	2	区	市	町木	寸 名	千什	区田力				
事	業所等	等 (7)) 所 ;	在 地	町。以	名 番	F 地 下	神田		町2-													
事	業所等	争の変	延床	面積		6	,427	.00	m^2	事	業 済 ノ	「等 レキ	の <u>;</u> 	実 á 使	責用	年月	更の 間		1年月	度分] 1年月	卡満
所	有		形	態		自己	1所7	钉		コ 他	1者月	斤有											
報	告		範	囲		建物	カの全	全部] 建	*物の)— <u>‡</u>	部(ラ	ナ	ント)			建物の	一部	3(そ	の他)	
也	告範囲	σ	・たて	田冷		事務	歽					商業	(施	没(4	勿則	反)			 新業施	設(負	飲食)	
丰以	口軋团	マノ 土	11-3	用坯		工場	를 #					複合	施	没				□ <i>ĕ</i>	その他	L			
に	本 標 ³ おける	細り	分類	番号	O	9	1	1	連	延鎖化	上事業	業区:	分		直	[営元	吉		加盟	店		1 非該	当
再の	生可能	ピエ 用	ネル 状	ギー 況				エネ の設		_			可能 受入		ネル	ギー	電		証書の利		環境	色価値	
前か	年度の																						

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	147	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	286	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 2	t
	総計(④=②+③)	4 288	t
二酸化炭素 排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 44.4	$kg-CO_2/m^2$

5	<u>—[X][[]////]</u>	山里寺の門	推計				熱量	二酸化	炭素排出量
	燃料等の	種別	の	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(c) (0=8×9×44/12
	都市ガス			Nm^3	1,787.9	45.00	80.5	0.0136	4.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
3117	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	577,444.0	9.76	5,635.9	0.4890	282.4
規貝	川第5条の17第3項	[の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽¹⁴⁾ 5,716.3		286.4
その	水道及び工業	用水道		m^3	3,251.0			0.2660	0.9
他	公共下水道			m^3	3,251.0			0.4000	1.3
		合 計							2.2

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策		重点太	対策			その他対策	
		対策番号		対策名	対領	策番号	対策名	
		A401	テナントにエネ	ベルギー使用量提供	A	402	使用量の推計に必要な情報	日の提供
⊘ □ •	織体制の整備							
形 出 。								
~	ネルギー等の	B101		な情報に基づく把握	B B	103	時間的に詳細に把握	
	用状況の把握		エネルギー使	用量の前年度比較	В	104	設備ごとに詳細に把握	
	I	G001	1. III 40 07 01 0	コーマデしの炊田		000	rtt cn. m nn の か rm イ ソ の tA >	J. 1746
		C801	共用部照明の	フロアごとの管理		802	階段照明の管理手法の検言	
					C	806	その他設備の不使用時の係	<u>∓IL</u>
	運用対策							
省工								
エネ								
ルギ								
ギー		D101	ランプ等の定期	期的な清掃・交換	D	105	換気フィルターの清掃・点検	
対					D	108	その他設備の定期的な保守	
策	設備保守対策							
		E101	高効率照明ラ	ンプの採用(屋内)	Е	111	ポンプ・ファンのインバータ	訓御
	設備導入対策	E103	高効率照明器	具の採用(屋内)				
	成 佣 等 八 八 永							
宇糸	責年度の目標達成	の出温	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	# 1 F				
大小	貝干及の日保建成	1074/VIL	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	以した。				
5	提出年度の地球	温暖化丸	策の目標					
目	標の有無	□有	無]				
		ベンチマー	ク区分	ラン	ノク	CO	削減率(前年度比)	%
目核	票値等(選択)	CO ₂ 排出量	(延床面積当たり)	kg	$-CO_2/m^2$	CO	排出量(総量)	t
		その他		特記事項に内容	学を記載			
6	特記事項							

1	事業所)概要
1	チャル	7	~1141\\ 75

	丁 / ヘ//	, ,	.,	•																			
事	業所	等	の名	称	オー	ークネ	申田	ビル	/														
事	業	所	番	号						-													
					Ŧ	1	0	1	1	0	0	4	8	区	市	町	村4	当千	代田区	<u> </u>			
事	業所等	等の	所有	:地	町。	名番	争 地 下	神田	司町	T2-1													
事	業所等	手の 3	正床面	面積		7	,931	.00	m^2		業								■ 1年	度分	[□ 1年	未満
所	有		形	態		自己	引所不	有] 他	1者月	听有											
報	告		範	囲		建物	カの全	全部] 建	≛物ℓ)— <u>‡</u>	郭(ラ	テナ	ント	.)			建物	の一部	羽(そ	その他))
起	告範囲	лì	たスト	日之		事務	新					商業	き施!	没(\$	勿則	反)			商業	施設(飲1)	
+IX	口靶四	V	100)	11 (2)		工場	显					複合	产施	設					その作	也			
に	本 標 : おける	細り	分類 都	新号		9	1	1	連	鍾俏	上事訓	業区:	分		直	直営	店		〕加盟	盟店		■ 非詞	亥当
再の	生可能	ピエノ 用	ネル ^は 状	デー 況			可能 設備			_		再生気の	可能 受入		ネル	ギー	-電		証 記 の 利		る環	境価値	
前 か	年度の			容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エ	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	1)	237	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2	457	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3	2	t
	総計(④=②+③)	4	459	t
二酸化炭素 排出原単位	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当た りの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	\$	57.6	kg-CO ₂ /m ²

	燃料等の	活 別	推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出	炭素排出量 排出量 ^{※1}
	然付寺の	7年77	使用	中世	6	(7)	(GJ) (8=(6)/1000)×⑦	係数 ^⑨	(t) @=8×9×44/12
141	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
2003	その他()				0.0				
.	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	750,800.0	9.97	7,485.5	0.4890	367.1
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	185,324.0	9.28	1,719.8	0.4890	90.6
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	川第5条の17第3項	〔の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					9,205.3		¹⁵ 457.8
その	水道及び工業	用水道		m^3	3,724.0	/		0.2660	1.0
他	公共下水道			m^3	3,724.0			0.4000	1.5
	_	合 計	•			$\overline{}$			2.5

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策		重点为	対策			その他対策	
		対策番号		対策名		対策番号	対策名	
		A401	テナントにエネ	バルギー使用量技	是供	A402	使用量の推計に必要な情報の)提信
4日 á	織体制の整備							
\u00e4	w 14 m v 12 m							
エン	ネルギー等の	B101		な情報に基づく		B103	時間的に詳細に把握	
	用状況の把握		エネルキー使	用量の前年度比	・較	B104	設備ごとに詳細に把握	
		C801	共用部昭明の	フロアごとの管理	E.	C802	階段照明の管理手法の検討・	実施
		0001	>/\11	>	L	C814	屋内駐車場換気の不要時間の	
						C806	その他設備の不使用時の停」	
							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	運用対策							
W								
省工								
ネ								
ルギ								
		D101	ランプ等の定類	朝的な清掃・交換	4.	D105	換気フィルターの清掃・点検	
対策	設備保守対策					D108	その他設備の定期的な保守・	点検
<i>></i> C								
		E101		ンプの採用(屋内		E111	ポンプ・ファンのインバータ制行	卸
	設備導入対策	E103	高 郊 率照明器	:具の採用(屋内)			
実績	責年度の目標達成	の状況	□目標達	成した。				
		\\P==== # 1	1 to 1 to					
5 目	提出年度の地球 標の有無		●無	1				
Ħ	保 り 作 無	□ 有 べンチマー			ランク	CO	2削減率(前年度比)	0.
日枯	五体(海扣)		(延床面積当たり)		kg-CO		2排出量(総量)	9/
目標値等(選択)		-	(延床面積当だり)	特記事項に			21年山里(総里)	t
н и		その他						

1	事業所)概要
1	チャル	7	~1141\\ 75

	1.	/1~//	1 ,1	وارك	74.5																					
事	業	所	等	の	名	称	オー	ークリ	東京	ビル	/															
事	Ž	業	所	1	番	号						-														
+	भार	eic .	A-A-	n ≓r	: +r	사다	₹	1	0	1	_	0	0	4	8	区	市	町	村:	名=	千代	田区				
尹	来	<i>プ</i> リ・	守(クガ	f 在	地	町。以	名 番	¥ 地 下	神田	司町															
事	業月	折等	声の	延月	末面	積		11	,329	.00	m^2	事	業	f ド ド ド	の : 	実 # 使	績 [年 用:	度 (期)	の 間		1年月	ま分	[] 1 ^左	F未満
所		有		形		態		自己	2所	有] 他	1者月	所有												
報		告		範		囲		建物	カの 🖆	全部] 建	物の)— <u>‡</u>	郭(ラ	ナ	ン	()			建	物の	→ 🛱	ß (?	その他	1)
却	生。夕	ケ표	Д -	` +-	る用	冷		事務	所					商業	(施	没(4	物	坂)			商	業施	設(飲1)	
羊区	口申	山世	ν) <u>:</u>	±/c	る 用	述		工場	寻				□ 複合施設 □ その他													
に	おり	ナる	細	分类	き分 質番	号	6	9	1	1	連	鍾俏	上事	業区	分		Ī	直営	·店			加盟	店	l	■非	該当
再の		可自	ピエ 用		ルギ 犬	一況				エネ の設		_			可能 受入		ネル	レギー	一電			証書 の利,		5環	境価値	直
前か	年ら				f 内 更	容点																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	204	kl
二酸化炭素	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	② 397	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 2	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾ 399	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 35.0	$kg-CO_2/m^2$

5	<u>— [X 11/// // // </u>	山里寺の門	推計				熱量	二酸化	炭素排出量
	燃料等の種別		\mathcal{O}	単位	使用量	係数	が重 (GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
	都市ガス			Nm^3	19,038.2	45.00	856.7	0.0136	42.7
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
3117	~ その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	- 間不明の場合を含む。)		kWh	725,527.8	9.76	7,081.2	0.4890	354.8
規貝	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽¹⁾ 7,937.9		⁽¹⁵⁾ 397.5
その	水道及び工業	用水道		m^3	3,600.4			0.2660	1.0
他	公共下水道			m^3	3,600.4			0.4000	1.4
		合 計							2.4

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策の実施状況
---	--------------

		重点対策		その他対策
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
	A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
職体制の整備				
A J. L. M. O.	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
ポポポー等の用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
	C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
			C806	その他設備の不使用時の停止
運用対策				
	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
設備促字分第	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
以順体与对象			D108	その他設備の定期的な保守・点検
	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E129	全熱交換器の導入
22				
	ネルギー等の 用状況の把握 運 用 対 策 設備保守対策	 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	対策番号 対策名 A401 テナントにエネルギー使用量提供 高体制の整備 おルギー等の 用状況の把握 B101 自ら入手可能な情報に基づく把握 B105 エネルギー使用量の前年度比較 C801 共用部照明のフロアごとの管理 D101 ランプ等の定期的な清掃・交換 D103 中央熱源機器等の定期点検の実施 E101 高効率照明ランプの採用(屋内) F103 高効率照明器具の採用(屋内)	対策番号 対策名 対策番号 A401 テナントにエネルギー使用量提供 A402

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無□	□ 有 ■ 無				_	
ベ	シチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%	
目標値等(選択) CC	O ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)		t	
そ	の他	特記事項に内容を記載				

6	符記爭垻			

	(日本産業規格A列4者

1	事業所	等(つ概	要
_	T /\(\mathbb{L}\)/	-T- v	~ I#YL	\sim

事	業所	等	の名	称	武庫	 載野	ニッ	セイ	プラ	ザ												
事	業	所	番	号						_												
					Ŧ	1	8	0	-	0	0	0	6	区	市	町	寸 名	武蔵野	市			
事	業所	等 0	所 在	地	町。	名 番	F 地 下	中町	1-11													
事	業所等	いま のり かんしょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	延床面	ī 積		5	,041	.50	m^2	事	業	「等 レキ	の <u>;</u> -	実 á 使	責 <i>?</i> 月	年 月	度 <i>の</i> 月 間	D ■ 14	年度分]1年	未満
所	有	•	形	態		自己	所	有] 他	1者原	斤有										
報	告		範	囲		建物	カの全	全部] 建	物0)— [₽]	郭(ラ	ナン	/ })		■ 建物	物の一部	『(そ	の他)
報	告範囲	の主	三たる月	月途		事務						商業			勿則	<u>(</u>			É施設(飲食	()	
L	1 1	2011	- VII 1	view.	Ш	工場	ਹੋ	1			Ш	複合	施					□ その)他			
	本 標 おける					9	1	1	連	鍾俏	(事)	業区:	分		直	[営]	吉	口加	盟店		非	該当
再の	生可能	ドエ 用	ネルキ 状	デー 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の	可能 受入		ネル	ギー	·電		E書による 利用	る環境	竟価値	Î
前か	年度らの		设 告 内 変 更	容点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エ	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	153	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	298	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3	t
	総計(④=②+③)	^④ 301	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当た りの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 59.1	$kg-CO_2/m^2$

<u>3</u>		:山里寺の内部	\						
	燃料等の	推計 の 使用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	排出 係数	炭素排出量 排出量 ^{※1} (t)	
	T			0	6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(II)=(8) × (9) × 44/12
444.	都市ガス			Nm^3	6,650.1	45.00	299.3	0.0136	14.9
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
703	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
/\(その他の買電(昼夜	- 間不明の場合を含む。)		kWh	580,544.5	9.76	5,666.1	0.4890	283.9
規貝	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 5,965.4		⁽¹⁵⁾ 298.8
その	そ 水道及び工業用水道			m^3	5,252.0			0.2660	1.4
他	公共下水道			m^3	5,252.0	/		0.4000	2.1
	_	合 計							3.5

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策	の実施状況
		_

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組組	職体制の整備				
	h i li kutu m	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運用対策				
省					
エネ					
ルギ					
		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
対策	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E130	全熱交換器の導入

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無	□有■無				
	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%	
目標値等(選択)	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)	t	
	その他	特記事項に内容を記載			

1	事業所等	5の概要
1	チャルハマ	キャンルバス

	ナ /ヘ//	1 .4	1,700																			
事	業所	等	の々	名 称	オー	ーク釒	退座	木捎	町													
事	業	所	番	号						-												
+	光記	KK T		/- 11h	₹	1	0	4	_	0	0	6	1	区	市	町材	村 名	中乡	央区			
尹	業所	守り	י וללו י	生 地	町は以	名番	¥ 地 下	銀座	§7-17													
事	業所等	争の多	延床	面積		2	,202	.00	m^2	事	業	f ド ド ド	の : 	実 á 使	責名	年月	度 の月 間		1年周	复分		1年未注
所	有		形	態		自己	2所	有] 他	1者月	所有										
報	告		範	囲		建物	カの 🖆	全部] 建	物の)— <u>‡</u>	郭(ラ	ーナン	ント.)		□ ¾	建物の	一部	3(そ	の他)
共口	告範囲	n ì	・たて	田之		事務	所					商業	(施	没(集	勿郥	页)			商業施	設(£	飲食)
拟	口型匠	ツ土	11-3	用坯		工場	显					複合	施	没				□ ₹	その他			
に	本 標 おける	細り	分類	番号	6	9	1	1	連	鍾俏	(事)	業区	分		直	[営月	吉		加盟	.店		非該当
再の	生可能 利	ピエ. 用	ネル 状					エネ すの設		_			可能 受入		ネル	ギー	電		証書の利		環境	価値
前か	年度らの		₹ 告 € 更																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	© 67	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 130	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 59.0	$kg-CO_2/m^2$

<u>3</u>		田里寺の内訳	\		1	ī	1	1	
	燃料等の	推計 の 使用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	排出 係数	炭素排出量 排出量 ^{※1} (t)	
	derrolla 18.			2	6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(I)=(8)×(9)×44/12
燃	都市ガス		Ш	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
3111	その他()				0.0				
-	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	215,087.0	9.97	2,144.4	0.4890	105.2
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	51,061.0	9.28	473.8	0.4890	25.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規貝	川第5条の17第3項	[の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 2,618.3		130.1
その	水道及び工業	用水道		m^3	902.0			0.2660	0.2
他	公共下水道			m^3	902.0			0.4000	0.4
		合 計				/			0.6

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策	5の実施状況

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組糸	織体制の整備				
) total	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
	運用対策			C806	その他設備の不使用時の停止
省					
エネ					
ルギ					
44		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
対 策	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無□	□ 有 ■ 無				_			
ベ	シチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%			
目標値等(選択) CC	O ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)		t			
そ	の他	特記事項に内容を記載						

6	特記事項							

1	事業所	ŕ笙	の概	西
1	T 70	1 7	マンコム	ᅏ

	3 /14//	1 11 47 197	•																		
事	業所	等の	名 称	オー	-ク語	高輪	ビル	/													
事	業	所 番	号						_												
			,	₹	1	0	8	-	0	0	7	4	区	市	町	村名	3 港[<u> </u>			
事	業所等	等の所	在地	町 4 以	名 番	f 地 下	高輪	ì2-17	7-11												
事	業所等	の延床	(面積		10	,186	.00	m^2		業								1年度	分	□ 1年	未満
所	有	形	態		自己	1所7	有] 他	1者月	斤有										
報	告	範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)— <u>‡</u>	部()	テナ	ント	·)		□ 3	建物の-	一部	(その他)	
去口	生統田	の主たる	ス田冷		事務	所					商業	能施	設(物則	反)			商業施調	没(食	(食)	
+IX	口里也四	の土に	تک ۱۱۱ کت		工場	<u>司</u>					複合	产施	設					その他			
に	おける	準産業 細分類	番号		9	1	1	連	鎖化	上事業	業区:	分			直営	店		加盟區	吉	■ 非談	亥当
再の	生可能	ミエネル 用 状				可能 設備			_		再生気の			ネル	ギー	-電		証書に の利用		環境価値	
前か	年度の	の報告の変り	内容更点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	1)	214	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2	416	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3	2	t
	総計(④=②+③)	4	418	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当た りの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	40.8	kg-CO ₂ /m ²

	<u>—————————————————————————————————————</u>	·四里子(///10	推計				劫 目.	二酸化	炭素排出量
	燃料等の	種別	の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	8=(6/1000)×7	小奴 ⑨	(t) (0=8×9×44/12
747	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
76%	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	- 間不明の場合を含む。)		kWh	851,648.0	9.76	8,312.1	0.4890	416.5
規貝	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					®,312.1		⁽¹⁵⁾ 416.5
その	水道及び工業	用水道		m^3	3,701.0			0.2660	1.0
他	公共下水道	_		m^3	3,701.0			0.4000	1.5
	-	合 計							2.5

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策の実施状況

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組糸	職体制の整備				
	in the co	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運用対策				
省					
エネ					
ルギ					
]		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
対策	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
Ж	以佣木与为水			D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E129	全熱交換器の導入
	双洲 等八 刈 束				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無□	□ 有 ■ 無			_
ベ	シチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択) CC	O ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)	t
そ	の他	特記事項に内容を記載		

6	特記事項				

1	事業所等	5の概要
1	チャルハマ	キャンルバス

	丁 / ヘ//	1 .4	. 1.70																				
事	業所	等	Ø :	名 称	ナブ	カノコ	こスラ	テー	ا														
事	業	所	番	: 号						_													
+	₩ =r	kk a	\ =r	- - Lile	₹	1	6	4	_	0	0	0	1	区	市	町木	寸 名	中里	矛区				
争	業所	寺 ()) IJT	仕 地	町。以	名番	争 地 下	中野		5-14													
事	業所等	争の	延床	面積		2	,735	.44	m^2	事	業	「等 レキ	の :	実 á 使	漬 ²	年月	度の 目間		1年周	度分] 1年末	卡満
所	有		形	態		自己	2所	有		□ 他	1者月	听有											
報	告		範	囲		建物	物の <u>含</u>	全部] 建	物の)— <u>‡</u>	部(ラ	ナ	ント)	[] 類	生物の) 一部	(そ	の他)	
共口	告範囲	i n i	ートフ	出少		事務	新					商業	き施言	殳(集	勿則	页)	[5業施	設(創	飲食)	
羊区	〒 軋 西	リリノユ	1/26	力用还		工場	寻					複合	施	没			[□ ₹	その他	ı			
に	本 標 おける	細	分類	番号	. 0	9	1	1	連	運鎖化	上事	業区:	分		直	[営』	吉		加盟	店		非該	当
再の	生可育	とエ 用	ネル 状					ビエネ すの設		_			可能 受入		ネル	ギー	電		証書の利		環境	色価値	
前か	年度ら		设 告 変																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エ	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	137	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	267	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	t
	総計(④=②+③)	^④ 267	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 97.6	$kg-CO_2/m^2$

5	<u>— [X 11/// // // </u>	山里寺の門	推計				熱量	二酸化	炭素排出量
	燃料等の	種別	使用	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
	T			0	6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(II)=(8) × (9) × 44/12
464.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
200	その他()				0.0				
	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	546,757.0	9.76	5,336.3	0.4890	267.4
規貝	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					[®] 5,336.3		267.4
その	水道及び工業	用水道		m^3	1,474.0			0.2660	0.4
の他	公共下水道			m^3	1,474.0			0.4000	0.6
		合 計		•					1.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

対策番号 対策名 対策名 対策名 対策名 A401 デナントにエネルギー使用量機供 A402 使用量の推計に必要な情報の提組 織体制の整備 B101 自ら入手可能な情報に基づく把握 B103 時間的に詳細に把握 B104 設備ごとに詳細に把握 B104 設備ごとに詳細に把握 C801 共用部照明のフロアごとの管理 C802 陸段照明の管理手法の検討・実施 C806 その他設備の不使用時の停止 C806 その他設備の不使用時の停止 D101 ランブ等の定期的な清掃・交換 D108 その他設備の定期的な保守・点核 D108 をの他設備の定期的な保守・点核 設備 導入 対策 E101 高効率照明ランブの採用(屋内) E111 ポンブ・ファンのインバータ制御 E103 高効率照明器具の採用(屋内) E111 ポンブ・ファンのインバータ制御 E103 高効率照明器具の採用(屋内) E111 ポンプ・ファンのインバータ制御 E103 高効率原明器具の採用(屋内) E111 ポンプ・ファンのインバータ制御 E103 高効率原用器 E104 高効率原用器 E104 高効率原用器 E104 高効率原用器 E105 高効率 E10		地球温暖化対策		重点対	対策			その他対策	
A401 テナントにエネルギー使用量提供 A402 使用量の推計に必要な情報の提			対策番号				対策番号	T	
田			A401	テナントにエネ	ネルギー使用量提	供	A402	使用量の推計に	必要な情報の提信
田	公日 ≤	強体制の敷備							
正 ネルギー等の 使用 状況の 把握	rpil 1	成 件 III V							
正 ネルギー等の使用状況の把握 C801			D101	九 2 3 4 司 4 3	けんはおいて甘 ベノヤ	n#B	D100	ロ去月日 A-A 1 ァ 音子 女田 1 ァ +	m#B
正 日本 1 1 1 1 1 1 1 1 1	I.	ネルギー等の	DIOF						
選用対策 D101 ランブ等の定期的な清掃・交換 D105 換気フィルターの清掃・点検 D108 その他設備の定期的な保守・点核 D108 その他設備の定期的な保守・点核 D108 その他設備の定期的な保守・点核 D108 をの他設備の定期的な保守・点核 D108 をの他設備の定期的な保守・点核 D108 をの他設備の定期的な保守・点核 D108 をの他設備の定期的な保守・点核 E101 高効率照明器具の採用(屋内) E111 ポンプ・ファンのインバータ制御 E103 高効率照明器具の採用(屋内) E111 ポンプ・ファンのインバータ制御 E103 高効率照明器具の採用(屋内) E111 ポンプ・ファンのインバータ制御 E103 高効率照明器具の採用(屋内) E111 ポンプ・ファンのインバータ制御 E103 高効率照明器具の採用(屋内) を10 表演年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。	使)	用状況の把握	D109	エイルイー使	用里の削牛及れ	料又	D104	政が用していて計画い	-1匚1/至
選用対策 D101 ランプ等の定期的な清掃・交換 D105 換気フィルターの清掃・点検 D108 その他設備の定期的な保守・点核 設備保守対策 E101 高効率照明ランプの採用(屋内) E103 高効率照明器具の採用(屋内) 要績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有■無 ベンチマーク区分 「CO₂排出量(経味面積当たり)」 その他 特記事項に内容を記載			C801	共用部照明の	フロアごとの管理	ļ.	C802	階段照明の管理	手法の検討・実施
省 ネ ネルギー 対策							C806	その他設備の不信	吏用時の停止
省 スネルルギー カカ									
省 スネルルギー カカ									
正 ネ ネ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ		運用対策							
ネルギギー カカ カ									
ルギー 対策 設備保守対策									
D101 ランブ等の定期的な清掃・交換 D105 換気フィルターの清掃・点検 D108 その他設備の定期的な保守・点核 D108 その他設備の定期的な保守・点核 D108 その他設備の定期的な保守・点核 E101 高効率照明ランプの採用(屋内) E111 ポンプ・ファンのインバータ制御 E103 高効率照明器具の採用(屋内) E111 ポンプ・ファンのインバータ制御 E104 E105 E205	ル								
 策 設備保守対策 E101 高効率照明ランプの採用(屋内) E111 ポンプ・ファンのインバータ制御 E103 高効率照明器具の採用(屋内) 基 出年度の目標達成の状況 日 標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) CO₂排出量(延床面積当たり) その他 特記事項に内容を記載 			D101	ランプ等の定	期的な清掃・交換		D105	換気フィルターの	清掃•点検
世報報告報告		-H. Ma / H. L. L. Marke							
設備導入対策 E103 高効率照明器具の採用(屋内) 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) CO₂排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載	策	設備保守対策							
設備導入対策 E103 高効率照明器具の採用(屋内) 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) CO₂排出量(延床面積当たり) kg-CO₂/m² CO₂排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載									
設備導入対策 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標							E111	ポンプ・ファンのイ	ンバータ制御
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無		設備導入対策	E103	高効率照明器	导具の採用(屋内)				
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無									
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO ₂ 排出量(延床面積当たり) kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載									
目標の有無□ 有 ■ 無	実績	責年度の目標達成	の状況	□目標達	成した。				
目標の有無□ 有 ■ 無	_	担山左帝の地は	沙坦 啞 小 暑	空の日 挿					
インチマーク区分 ランク CO2削減率(前年度比) 目標値等(選択) CO2排出量(延床面積当たり) kg-CO2/m² CO2排出量(総量) その他 特記事項に内容を記載					7				
その他特記事項に内容を記載		,,				ランク	CO2	削減率(前年度比)	9
その他特記事項に内容を記載	目標	票値等(選択)	CO ₂ 排出量	(延床面積当たり))	kg-CO ₂	/m ² CO ₂	排出量(総量)	t
6 特記事項			その他						<u> </u>
6 特記事項					•				
	6	特記事項							

1	事業所	等(つ概	要
_	T /\(\mathbb{L}\)/	-T- v	~ I#YL	\sim

	サオル	.1 .1	- 194	\sim																			
事	業所	等	の :	名 称	湯	島台	ビル	,															
事	業	所	番	号						-													
#	* ===	kk a	\ =C	/- ₩	₹	1	1	3	_	0	0	3	4	区	市	町	村。	名文	京区				
争	業所	寺 ()) PJT	仕 地	町は以	名番	地下	湯島	j2-3]	1-27													
事	業所等	争の	延床	面積		7	,469	.00	m^2		業								1年	丰度分	,	☐ 1 ⁴	年未満
所	有		形	態		自己	1所	有		□ 他	1者月	斤有											
報	告		範	囲		建物	カの全	全部] 建	物の)— <u>‡</u>	郭 (ラ	テナ、	ント	·)			建物	カ の一:	部(その化	<u>1</u>)
盐口	告範囲	i on i	ニたス	、田冷		事務	所					商業	き施!	投(4	勿貝	反)			商業	É施設	(飲	食)	
+IX		1マノユ	_/_′a	111 16		工場	型					複合	产施	没					その	他			
	本標 おける					9	1	1	連	鍾俏	上事美	業区:	分		直	直営	店] 加	盟店		■ 非	該当
再の	生可能	とエ 用	ネル 状				三可能 記設備			_		再生気の	可能 受入		ネル	ギー	一電			書によ 利用	る野	環境価値	直
前か	年度らの		d 告 定 更																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	1)	176	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2	340	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3	2	t
	総計(④=②+③)	4	342	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当た りの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	5	45.5	kg-CO ₂ /m ²

	<u>— IX [</u>	·四里守V/YIII	推計				熱量	二酸化	炭素排出量
	燃料等の	種別	\mathcal{O}	単位	使用量	係数	然里 (GJ)	排出	排出量※1
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	係数 ^⑨	(t) (0=8×9×44/12
141	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
3111	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	562,294.0	9.97	5,606.1	0.4890	275.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	134,812.0	9.28	1,251.1	0.4890	65.9
/\(その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	(の場合のみなし)	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 6,857.1		⁽¹⁵⁾ 340.9
その	水道及び工業	用水道		m^3	3,866.0			0.2660	1.0
他	公共下水道			m^3	3,866.0	/		0.4000	1.5
		合 計							2.6

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策の実施状況
-	71, 10, 10, 111, 10, 10, 10, 10, 10, 10,

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組糸	職体制の整備				
	A J. Li KK D	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運用対策				
省					
エネ					
ルギ					
1		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
対策	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無	□有■無無				
	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%	
目標値等(選択)	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)	t	
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

1	事業所	等(つ概	要
_	T /\(\mathbb{L}\)/	-T- v	~ I#YL	\sim

	サオル	1 .1	- 1-70																				
事	業所	等	の :	名利	目	黒東	山ビ	゛ル															
事	業	所	番	: 号	ļ.					_													
車	業所	空 σ	前	左 #	₸	1	5	3	_	0	0	4	3	区	市	町;	村名	5 目	黒区				
7	未加	च	7 171	工儿	町以	名番	争 地 下	東山	11-4-														
事	業所等	争の)	延床	面積	Mmv	9	,525	.00	m^2	事	業	デ等 レキ	の : 	実 á 使	漬 [年月	变 <i>σ.</i> 月 間		1年月	度分		1年	未満
所	有		形	態	38	自己	2所	有		□ 他	1者月	斤有											
報	告		範	囲		建物	 物の全	全部] 建	き物の)— <u>‡</u>	部(ラ	ナ	ント	·)		□ ¾	建物の	一部	3(そ	の他)	
却	告範囲	i m i	- +- Z	2 田 2	■	事務	鲚					商業	(施	殳(4	魩則	反)			商業施	設(角	飲食)	
						工場	型					複合	施	没					その他	Ĺ			
に	本 標 おける	細	分類	番号	į o	9	1	1	連	運鎖 化	上事訓	業区:	分		Ē	直営	店		加盟	店		非認	送当
再の	生可育	とエ 用	ネル 状					エネ の設		_			可能 受入		ネル	ギー	-電		証書の利		環境	価値	
前か	年度らの			内 容 更 点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	190	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	369	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3	t
	総計(④=②+③)	^④ 372	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 38.7	$kg-CO_2/m^2$

3 一酸化灰条併山里寺の内訳							熱量	二酸化	炭素排出量
	燃料等の	種別	使用	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
					6	7	® =(6)/1000)× 7	9	(0)=(8) × (9) × 44/12
141	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
3117	その他()				0.0				
	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	756,085.0	9.76	7,379.4	0.4890	369.7
規貝	川第5条の17第3項	頁の場合のみなし(直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
				⁽⁴⁾ 7,379.4		¹⁵ 369.7			
その	水道及び工業	用水道		m^3	4,820.0			0.2660	1.3
他	公共下水道		m^3	4,820.0			0.4000	1.9	
		合 計							3.2

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策の実施状況
-	

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組糸	戦体制の整備				
) - 18 kala -	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運用対策				
省					
エネ					
ルギ					
]		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
対策	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E130	全熱交換器の導入

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無□	□ 有 ■ 無				_			
ベ	シチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%			
目標値等(選択) CC	O ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)		t			
そ	の他	特記事項に内容を記載						

6	特記事項					

1	事業所	等の	概更
	T 75///	マナマノ	113/11/25

	ナノヘル	, ,	1,702	•																		
事	業所	等(の 名	称	才一	ークラ	大塚	ビル	/													
事	業	所	番	号						-												
	VII/4	taka		. 175	Ŧ	1	7	0	_	0	0	0	4	区	市	町材	村名	艺 豊	島区			
事	事業所等の所在地			地	町。以																	
事	業所等	≦の页	正床面	ī 積		6	,857	.00	m^2		業] 1年月	度分		1年未満
所	有	Ę	形	態		自己	1所7	有] 他	1者月	所有										
報	告	ĵ	範	囲		建物	カの全	全部] 建	■物の)— <u>‡</u>	郭(ラ	テナ	ント	.)			建物の	一部	(その)他)
- 44	生新田	の主	たる用途	マ 田 冷		事務	務所					商業	É施	没(4	勿則	反)			商業施	設(負	次食)	
+IX	口型四	いエ	1-10)	11 1/02	□ 工場						□ 複合施設 □ その他											
に	本 標 ³ おける	細分	類種	争号		9	1	1	連	鍾俏	上事訓	業区:	分		直	[営]	吉		〕加盟	.店		非該当
再の	生可能	aエラ 用	ネルキ 状	デー 況			可能 設備			<u> </u>			可能 受入		ネル	ギー	電		証書の利		環境(西値
前か	年度の			容点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	169	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	328	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 1	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾ 329	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 47.8	$kg-CO_2/m^2$

<u>3</u>	一段 [[次示功	田重寺の内訓	\		,	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		1	
	燃料等の	種別	推計 の 使用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ) ®=(®/1000)×⑦	二酸化 排出 係数 ®	炭素排出量 排出量 ^{※1} (t) ^{®=®×®×44/12}
	都市ガス			Nm ³	7,976.7	45.00	358.9	0.0136	17.9
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
がい	その他()				0.0				
-	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	636,024.0	9.76	6,207.6	0.4890	311.0
規貝	川第5条の17第3項	〔の場合のみなしん	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
	合 計						⁽⁴⁾ 6,566.5		328.9
その	水道及び工業	用水道		m^3	2,627.0			0.2660	0.7
他	公共下水道			m^3	2,627.0			0.4000	1.1
		合 計							1.7

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策の実施状況
-	71.75 VIIII 10.75 II 1 VII VK V 7 3 VIII 10.1 II 1

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組糸	戦体制の整備				
	h i li bete o	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の 月状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運用対策				
省					
エネ					
ルギ					
1		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
対策	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
Ж	以 佣 体 寸 刈 來			D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
	以用守八刈火				

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無□	□ 有 ■ 無				_		
ベ	シチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%		
目標値等(選択) CC	O ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量)				
そ	の他	特記事項に内容を記載					

О	村記事垻			

1	事業所)概要
1	チャル	7	~11411 75 2

	ナ ハヘル	1 .4	1707	•																			
事	業所	等	の名	称	芝-	一丁	目ビ	゛ル															
事	業	所	番	号						_													
	_				Ŧ	1	0	5	-	0	0	1	4	区	市	町;	村。	名港	区				
事業所等の所在地町名番地 11-12-7 以 21-12-7																							
事	業所等	多の	正床面	面積		5	,646	.00	m^2		業 ア ネ ノ]1年	度分		1年	未満
所	有		形	態		自己]所	有] 他	1者月	斤有											
報	告		範	囲		建物	カの全	全部] 建	き物の)— [₽]	郭 (ラ	-ナ:	ント)			建物	の一音	羽(そ	の他)	
却	告範囲	の主	たス E	日冷		事務	务所					商業	き施!	没(\$	勿則	反)			商業	施設(飲食	<u>;</u>)	
+IX	口 靼 四	V) エ	1-70)	11 (2)		工場	显					複合	产施	没					その作	也			
に	本 標 i おける	細り	分類者	\$ 号		9	1	1	連	鍾俏	上事訓	業区?	分		直	[営	店		」加盟	盟店		■非談	亥当
再の	生可能	ミエン 用	ネル ^コ 状	デー 況			三可能 記設備			_		再生 気の	可能 受入		ネル	ギー	一電			書による 利用	る環境	竟価値	
前 か	年度の			容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	176	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 343	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 1	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	© 60.7	$kg-CO_2/m^2$

	<u>—————————————————————————————————————</u>	山里寺の門	推計				熱量		炭素排出量
	燃料等の種別			単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
	1		使用		6	7	8=(6/1000)×7	9	(II)=(8) × (9) × 44/12
.Leb.L.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
3117	その他()				0.0				
	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	- 間不明の場合を含む。)		kWh	702,914.8	9.76	6,860.4	0.4890	343.7
規貝	川第5条の17第3項	[の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					6,860.4		¹⁵ 343.7
その	水道及び工業	用水道		m^3	2,771.0			0.2660	0.7
他	の他公共下水道			m^3	2,771.0	/		0.4000	1.1
		合 計							1.8

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策の実施状況
-	

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組糸	職体制の整備				
	the state of	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運用対策				
省工					
ネル					
ギー		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
対策	設備保守対策			D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E129	全熱交換器の導入

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無□	□ 有 ■ 無				_		
ベ	シチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%		
目標値等(選択) CC	O ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$		t			
そ	の他	特記事項に内容を記載					

6	特記事項				

1	事業所) 椰.	팾
1	事 を111	T V /	/ JPM / .	茲

	ナ ハヘル	, ,	1,,-,	•																		
事	業所	等	の名	称	オー	ーク〒	音羽	ビル	/													
事	業	所	番	号						-												
	VII	tata .	/		Ŧ	1	1	2	_	0	0	1	2	区	市	町木	寸 名	文京	区			
事	業所等	等 の	所 在	地	町。以	名番	予 地 下	大塚	₹2-15	5-6												
事	業所等	章の3	正床面	面積		6	,606	.00	m^2		業 ア ネ ノ								1年度	分	□ 1:	年未満
所	有		形	態		自己]所	有] 他	1者月	斤有										
報	告		範	囲		建物	カの全	全部] 建	き物の)— [₽]	郭(ラ	テナン	ント))] 殞	車物の	一部	(その作	11)
起	告範囲	σ ì :	たス F	大田		事務	务所					商業	き施!	没(集	勿販	<u>į)</u>] 萨	所業施	設(食	欠食)	
刊	口軋四	V) I	1-10/	17 (小		工場	型					複合	产施	没				コそ	での他			
に	本 標 ³ おける	細り	子類	子号		9	1	1	連	鍾俏	匕事氵	業区:	分		直	営店	5		加盟	店	■ ៛	丰該当
再の	生可能	ピエス 用	ネル ^ュ 状	デー 況			可能 設備			<u> </u>		再生気の			ネノレ [・]	ギー	電		証書にの利用		環境価	値
前か	年度の			容点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=⑭×0.0258)	195	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	378	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③ 2	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾ 380	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 57.2	$kg-CO_2/m^2$

	<u>— [X 11/7 / 17 1</u>	山里寺の門	推計				熱量		炭素排出量
	燃料等の種別			単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
	T			0	6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(10)=(8) × (9) × 44/12
464.	都市ガス			Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
200	その他()			0.0					
	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	605,389.0	9.97	6,035.7	0.4890	296.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	168,166.0	9.28	1,560.6	0.4890	82.2
	その他の買電(昼夜)	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)			0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規貝	川第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					[®] 7,596.3		⁽¹⁵⁾ 378.3
その	水道及び工業	用水道		m^3	3,302.0	/		0.2660	0.9
の他	公共下水道		m^3	3,302.0			0.4000	1.3	
		合 計							⁽¹⁶⁾ 2.2

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖化対策の実施状況
-	

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
		A401	テナントにエネルギー使用量提供	A402	使用量の推計に必要な情報の提供
組糸	織体制の整備				
		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B103	時間的に詳細に把握
	ネルギー等の	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B104	設備ごとに詳細に把握
1史 /	用状況の把握				
		C801	共用部照明のフロアごとの管理	C802	階段照明の管理手法の検討・実施
				C814	屋内駐車場換気の不要時間の停止
				C806	その他設備の不使用時の停止
	運 用 対 策				
省					
エネ					
イルギ					
]		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
対策	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
來	成 洲 体 小 刈 水			D108	その他設備の定期的な保守・点検
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E111	ポンプ・ファンのインバータ制御
		E101	高効率照明器具の採用(屋内)	E111 E130	全熱交換器の導入
	設備導入対策	E109	四次十六71年六八八年(1)	E190	上派人跃即立寺八

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

目標の有無□	□ 有 ■ 無			_
ベ	シチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択) CC	O ₂ 排出量(延床面積当たり)	$kg-CO_2/m^2$	CO2排出量(総量)	t
そ	の他	特記事項に内容を記載		

О	村記事垻			